

# 横浜まちづくり塾（田村塾）の歩み

2007.4～2016.7



## 自主講座「横浜まちづくり塾」（田村塾）について

「横浜まちづくり塾」は2000年、横浜市教育委員会生涯学習課が開いた「よこはま市民カレッジ」の一講座である「田村明：よこはまのまちづくり大検証」にその起源を発しています。

3期延べ16回にわたる同講座の終了後もなくの2001年4月から2006年7月まで、今度は飛鳥田一雄市長時代に発足した財団法人横浜市政調査会が主催する「実践まちづくり塾・横浜スクール」として、田村塾長による横浜のまちづくりの軌跡と課題についての講義を軸に、延べ50回にわたって開講されました。\*田村さんは長らく横浜市政調査会の理事、後に理事長をつとめた。

その後、横浜市政調査会の解散による休眠期を経て、2007年4月、新たにボランティアの世話人会がサポートする「横浜まちづくり塾」として再開、今日に至るまで例会を重ねてきました。

この「横浜まちづくり塾」ではスタート時から「まちの誕生とその意味——都市文明を問う」とのシリーズタイトルによる田村塾長の連続講義を核に、都市の形成過程の考察という基礎的・本質的な問いに加え、現在進行形で私たちが直面する様々な「まちづくり」の課題についても講義をふまえた考察と意見交換を行ってきましたが、2010年1月25日の田村塾長の急逝によりシリーズは中断しました。

しかしその後は田村塾長の遺志を継ぐ形で、都市に住む市民による「まちづくり」に向けた学びと自由な議論の場、ひいては市民による改革への小さな歩みを支えるベースキャンプとして、「田村明の仕事—3連続講座」（同年5～7月）はじめ各界各層の講師を迎え、様々な観点からのアプローチを行い今に至っています。

### 補足

①塾は毎月第3木曜日の夜（18：30～21：00）、原則として神奈川県民サポートセンターの会議室を教室として開講、また講座終了後は講師を囲み有志の自由参加による「課外授業」形式の懇親会を開いてきました。\*1月は冬休み、8月は夏休みで休講。

②当塾の姉妹講座として、2002年9月、東京・日比谷の東京市政会館において開講した「現代まちづくり塾」（いわゆる東京田村塾）があります。\*第3土曜日、東京・文京区内の教室で開講。

### ③田村さんの最終講義

2009年12月17日（木）夜、神奈川県民サポートセンター1503号室で開かれた「横浜まちづくり塾」の12月例会では田村塾長によるほぼ半年ぶりの講義が行われ、2日後の19日（土）午後、横浜・菊名において開かれた「現代まちづくり塾」の講義と合わせ、田村塾長による最終講義となりました。

自主講座「横浜まちづくり塾」(田村塾)の開催状況 2007.4~2016.7

\*毎月第3木曜日 於：神奈川県民サポートセンター

日 時	テ ー マ	講 師
<b>■2007年</b>		
1 4月16日(月)	まちの誕生とその意味——都市文明を問う/1 都市の基盤 人間環境としての自然と都市	田村 明
2 5月17日(木)	まちの誕生とその意味——都市文明を問う/2 ヒトはどのようにして人間になったのか	田村 明
3 6月14日(木)	ジェラルドとフランス瓦 ——横浜都市考古学の試み 講師 青木祐介：横浜都市発展記念館調査研究員	
4 7月19日(木)	まちの誕生とその意味——都市文明を問う/3 集まって定住する人間	田村 明
5 9月20日(木)	まちの誕生とその意味——都市文明を問う/4 ムラはどのようにして成立したか	田村 明
6 10月18日(木)	港北ニュータウンの現状と課題 ——住民参加・市民参加の「まちづくり」 講師 川手昭二：筑波大学名誉教授 古木 淳：横浜市都市整備局地域まちづくり担当課長	
7 11月15日(木)	まちの誕生とその意味——都市文明を問う/5 人間はなぜ都市をつくったか 都市の誕生	田村 明
8 12月20日(木)	まちの誕生とその意味——都市文明を問う/6 人間は都市に何を求めたか(異なるものとの連帯)	田村 明
<b>■2008年</b>		
9 2月21日(木)	まちの誕生とその意味——都市文明を問う/7 人間はどのような都市をつくってきたか	田村 明
10 3月13日(木)	山下居留地遺跡の価値を考える ～まちづくりと考古学&近代遺跡の接点～ 講師 越智英夫・兼弘 彰：共に1級建築士 山下居留地遺跡の価値を考える会	

- 11 4月17日(木) 市民協働のまちづくり～横浜市民まち普請事業の事例から～  
講師 木村祐樹：横浜市都市整備局地域まちづくり課課長補佐  
川辺祐子：さわやか港南理事長
- 12 6月19日(木) まちの誕生とその意味——都市文明を問う／8 田村 明  
都市の吸引力
- 13 7月17日(木) まちの誕生とその意味——都市文明を問う／9 田村 明  
都市に定住し運営するもの
- 14 9月16日(木) まちの誕生とその意味——都市文明を問う／10 田村 明  
ユートピアの思想
- 15 10月16日(木) 少子高齢化へ対応したまちづくり  
～UR都市機構における子育て支援の取り組みを中心に～  
講師 瀬尾寿幸：UR都市再生機構
- 16 11月20日(木) まちの誕生とその意味——都市文明を問う／11 田村 明  
場所は都市にとってどのような意味を持つのか
- 17 12月18日(木) 時事文明評論 田村 明
- 2009年**
- 18 3月19日(木) まちの誕生とその意味——都市文明を問う／12 田村 明  
都市の土地はどのような意味を持つのか
- 19 4月16日(木) まちの誕生とその意味——都市文明を問う／13 田村 明  
都市にとって城壁の意味
- 20 5月21日(木) コミュニティバスがコミュニティをつくる  
～コミュニティバスでまちづくり～  
講師 入江勝通・茂呂秀宏・清水康二：港北コミバス市民の会
- 21 6月18日(木) まちの誕生とその意味——都市文明を問う／14 田村 明  
都市と広場
- 22 7月16日(木) まちの誕生とその意味——都市文明を問う／15 田村 明  
都市と水 存立条件と破滅的要因

- 23 10月15日(木) 横浜の都市構想史～横浜の都市構想のあるべき姿を考える～  
(インナーハーバー整備構想も含めて)  
講師 鈴木伸治：横浜市立大学国際総合科学部准教授
- 24 11月19日(木) 関内・関外地区の現状と活性化をめぐる戦略  
～「関内・関外地区活性化推進検討会」から～  
講師 村上 実：横浜市都市整備局都市再生推進担当係長
- 25 12月17日(木) まちの誕生とその意味——都市文明を問う／16 田村 明  
都市文明の本質とその矛盾
- 2010年
- 26 2月18日(木) フランスの都市政策に日本は学べるか？  
～横浜におけるLRT導入計画運動と「まちづくり」の課題から～  
講師 望月真一：アトリエUDI 都市設計研究所所長  
大内えりか：横浜にLRTを走らせる会理事長
- 27 3月18日(木) 横浜駅周辺大改造計画について  
講師 鈴木伸哉：横浜市都市整備局横浜駅周辺担当理事
- 28 4月15日(木) 横浜まちづくり塾の今後のあり方について \*受講生による意見交換  
～田村塾の過去・現在、そして未来への構想～
- 29 5月20日(木) 連続講座 田村明の仕事—1  
都市農業——大都市ヨコハマの農業力  
講師 森 能文：横浜市環境創造局北部農政事務所 担当係長
- 30 6月20日(木) 連続講座 田村明の仕事—2  
都市デザイン——田村明と私と横浜の「まちづくり」  
講師 国吉直行：横浜市都市整備局都市デザイン室上席調査役  
エグゼクティブアーバンデザイナー、  
横浜市立大学国際総合科学部特別契約教授
- 31 7月15日(木) 連続講座 田村明の仕事—3  
関内関外地区の活性化と創造都市の新たな展開  
～これからの横浜のまちづくりを考える～  
講師 鈴木伸治：横浜市立大学国際総合科学部准教授/ヨコハマ  
起業戦略コース、横浜市創造都市アドバイザー

- 32 9月16日(木) 横浜元町のまちづくりとこれからの横浜のまちづくり  
講師 近澤弘明：㈱近澤レース店代表取締役社長  
横浜まちづくり倶楽部副会長
- 33 9月16日(木) 横浜再発見——横浜都心の成り立ちと意外な観光スポット  
講師 嶋田昌子：横浜シティガイド協会副会長
- 34 11月18日(木) 商都横浜——「商い」と人づくり&まちおこし  
講師 佐々 徹：横浜商科大学教授
- 35 12月16日(木) 松本得三さんと田村明さんと横浜市政  
講師 中川久美子：横浜市都市経営局政策課主任調査員

## ■2011年

- 36 2月17日(木) 記者から見た「田村明の仕事」と横浜のまちづくりの課題  
講師 有吉 敏：神奈川新聞報道部次長兼論説委員
- 37 4月21日(木) 商店街をベースとしたまちづくり  
～中心市街地活性化取り組みの先進事例紹介～  
講師 三橋重昭：NPO法人まちづくり協会理事長
- 38 5月19日(木) 東海道本線と横浜の都市形成  
～企画展「昭和の東海道」開催を記念して～  
講師 岡田 直：横浜都市発展記念館 調査研究員
- 39 6月16日(木) 東北地方太平洋沖地震と横浜市の防災対策  
講師 松本 智：横浜市消防局 危機管理室危機対処計画課長
- \* 7月21日(木) 田村明追悼の夕べ(追悼講座&交流会)  
田村明さんと私～「まちづくり」への軌跡と展望～  
講師 廣瀬良一：元横浜市建築局長・助役、元㈱みなとみらい21 社長
- 40 9月15日(木) 自治・分権・まちづくりの構想と実践—1  
～横浜市が提案する「新たな大都市制度」がめざすもの～  
講師 橋田 誠：横浜市政策局大都市制度推進課長
- 41 10月20日(木) 自治・分権・まちづくりの構想と実践—2  
～まちづくり奮闘記—武蔵野市のまちづくりの実践～  
講師 邑上守正：武蔵野市長

- 42 11月17日(木) 自治・分権・まちづくりの構想と実践—3  
 ～広域行政と市民自治—県政と市政の狭間で～  
 講師 江原正明：神奈川県広域行政部長
- 43 12月15日(木) 自治・分権・まちづくりの構想と実践—4  
 ～泉区における「新しい地域自治の仕組み」がめざすもの～  
 講師 丸山裕二：横浜市泉区区政推進課 地域力推進担当課長  
 佐久間幹雄：泉区地域協議会会長
- 2012年
- 44 2月16日(木) 検証：横浜のまちづくり——成果と課題  
 ～みなのみらい21を軸に～  
 講師 小澤恵一：元横浜市技監・都市計画局長
- 45 3月15日(木) 証言：飛鳥田一雄と田村明  
 ～1万人市民集会、区民会議そして「市民の政府論」のあとさき～  
 講師 船橋成幸：元横浜市参与（飛鳥田市長のブレーン）  
 元日本社会党中央執行委員（組織局長）
- 46 4月19日(木) 検証：横浜のまちづくり——成果と課題（続）  
 ～MM21と農政・緑政等をめぐる諸問題～  
 講師 小澤恵一：元横浜市技監・都市計画局長
- 47 5月17日(木) 巨大地震と県下における津波浸水被害の予測  
 ～横浜・川崎・鎌倉の事例を中心に～  
 講師 林 若巳：神奈川県県土整備局流域海岸企画課技幹
- 48 6月21日(木) 横浜における文化観光行政の新しい動き—1  
 ～賑わいのまち、千客万来のまちづくり～  
 講師 松村岳利：横浜市文化観光局横浜魅力づくり室長
- 49 7月19日(木) 横浜における文化観光行政の新しい動き—2  
 ～黄金町：地域再生まちづくり最新レポート～  
 講師 大堀 剛：横浜市文化観光局創造都市推進部  
 創造まちづくり担当課長
- 50 9月20日(木) 横浜のまちづくりと景観、都市デザイン  
 ～横浜まちづくり塾50回記念講座：1～  
 講師 菅 孝能：都市プランナー、  
 ㈱山手総合計画研究所代表取締役

- 51 10月18日(木) 横浜における文化観光行政の新しい動きー3  
 ～美術館の社会的役割と横浜美術館の挑戦～  
 講師 逢坂恵理子：横浜美術館館長
- 52 11月15日(木) KOTOBUKIクリエイティブアクションのめざすもの  
 ～ドヤのまち寿町の過去・現在・未来～  
 講師 河本一満：寿オルタナティブ・ネットワーク総合プロデューサー  
 ＊会場：かながわ労働プラザ第4会議室
- 53 12月20日(木) 横浜における城郭と都市形成の特色  
 ～篠原城跡発掘調査に見る都市像～  
 講師 金子和夫：篠原城と緑を守る会 副会長

## ■2013年

- 54 2月21日(木) 夢を紡ぐ——横浜夢座発の演劇ワールド  
 ～「横浜ローザ」そして「まぼろしの篠原城」～  
 講師 五大路子：女優/横浜夢座主宰、2012年度横浜文化賞受賞
- 55 3月21日(木) 3・11とアート～東日本大震災を忘れないために～  
 講師 村上タカシ：美術家・MMIX Lab 代表、宮城教育大学准教授
- 56 4月18日(木) 野毛山から見る横浜の150年  
 ～文明開化・震災復興、そして戦後のまちづくりを俯瞰する～  
 講師 嶋田昌子：横浜ボランティアガイド協議会会長、  
 2012年度横浜文化賞受賞  
 18:00 野毛のまち歩き ＊JR桜木町駅改札口前集合～野毛方面へ  
 18:50 横浜のまちづくり概観(レクチャー)  
 ＊会場：横浜みなと博物館 第3教室
- 57 5月16日(木) ミニシティ・プログラムの理論と実践  
 ～横浜における地域協働のまちづくり～  
 講師 杉山昇太：NPO法人ミニシティプラス会員、横浜市水道局職員
- 58 6月20日(木) 横浜の「まちづくり」——これまで、これから(1)  
 ～都市政策の基礎調査・研究40年の歩みを振り返る～  
 講師 中川久美子：横浜市立大学非常勤講師、  
 元横浜市政策局政策支援センター主席研究員
- 59 7月18日(木) 横浜の「まちづくり」——これまで、これから(2)  
 ～少子高齢時代を迎えた地域社会の政策課題と実践～

講師 中川久美子：横浜市立大学非常勤講師、  
元横浜市政策局政策支援センター主席研究員

- 60 9月19日(木) 横浜の「地域まちづくり」の背景と課題解決事例  
～少子・高齢・人口減少社会における市民の役割～  
講師 内海 宏：㈱地域計画研究所代表、まちづくりコーディネーター、  
横浜国立大学非常勤講師
- 61 10月17日(木) 都市の「未来」を考える  
～都市・農村・森林・地球そして「市民の暮らし」～  
講師 岩崎駿介：都市プランナー、元日本国際ボランティアセンター代表、  
元横浜市企画調整局都市デザイン専任副主幹
- 62 11月21日(木) 横浜都心の未来像  
～都心部のまちづくりの最新の取り組みについて～  
講師 村上 実：横浜市都市整備局都心再生課 地域再生まちづくり  
担当課長
- 63 12月19日(木) 横浜の都市デザイン  
～都市デザインの今とこれから～  
講師 網河 功：横浜市都市整備局企画部 都市デザイン室長
- 2014年
- 64 2月20日(木) 都市デザインと創造都市  
～22世紀に向けたBankARTの挑戦～  
講師 池田 修：BankART1929代表、PHスタジオ代表
- 65 3月20日(木) 川とどう向きあうか  
～都市の水環境と治水対策～  
講師 高橋 裕：東京大学名誉教授、日仏工業技術会会長／河川工学  
\*「よこはまかわを考える会」との共催講座
- 66 4月17日(木) 横浜の魅力アップ  
～横浜の「まちづくり」次の課題を語る～  
講師 鈴木伸哉：横浜市副市長(元建築局長)
- 67 5月15日(木) 映画・映像による横浜の地域・文化活性化  
～映画のまち横浜の復権をめざして～  
講師 梶原俊幸：シネマ・ジャック&ベティ支配人



- 68 6月17日(木) カメラがとらえた横浜の港・街・人  
～「森の観測」で迎える飛鳥田以降の横浜の記憶と変貌～  
講師 森 日出夫：写真家、JPS（日本写真家協会）所属
- 69 7月17日(木) 横浜市における創造都市政策の誕生の背景とその到達点  
～世界における創造都市の動向と日本での取り組み～  
講師 野田邦弘：鳥取大学地域学部地域文化学科教授  
元横浜市文化芸術都市創造事業本部職員
- 70 9月18日(木) 横浜におけるインド人コミュニティの形成支援と草の根日印交流の実践  
講師 金子延康：ディスカバーインディアクラブ副会長、  
ディワリインヨコハマ副実行委員長  
横浜市立大学非常勤講師、愛知大学非常勤講師  
特別ゲスト 須田アルナ：サオラ代表取締役、理学博士
- 71 10月16日(木) 横浜中華街の歴史と現在  
～横浜における国際交流・多文化共生を考える②～  
講師 伊藤泉美：横浜開港資料館 主任調査研究員  
嶋田昌子・藤木まゆみ（横浜シティガイド協会）
- 72 11月20日(木) 都市ヨコハマがアジアのまちづくりにできること  
～国際機関&横浜市での経験を通じて～  
講師 橋本 徹：横浜市政策局 国際技術協力担当部長  
元国連アジア太平洋経済社会委員会（ESCAP）職員
- 73 12月18日(木) 横浜都心臨海の「まちづくり」——これまで・これから  
～「都心臨海部再生マスタープラン」がめざすもの～  
講師 大石龍巳：横浜市都市整備局企画部企画課長

## ■2015年

- 74 2月19日(木) 田村明の旅、そして田村明への旅  
～田村明が見た世界、田村明がめざした「想い」～  
講師 田村千尋：構造研究会主宰、田村塾長の実弟
- 75 3月19日(木) 人口減少社会の衝撃——地域の課題と展望  
～日本の未来を明るくするためにできること～  
講師 奥山千鶴子：NPO法人びーのびーの理事長  
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事長

- 76 4月16日(木) 飛鳥田一雄生誕100年記念講座—1  
写真が語る変革期横浜の素顔と変貌  
～地域情報誌がとらえた市民の暮らしの内外～  
講師 岩田忠利：地域情報誌『とうよこ沿線』編集発行人
- 77 5月21日(木) 飛鳥田一雄生誕100年記念講座—2  
いま、飛鳥田市政の先導的市政運営を考える  
～自治・分権・市民参加の成果と課題～  
講師 上林得郎：神奈川県地方自治研究センター理事長
- 78 6月18日(木) 郊外部における持続可能で魅力的な「まちづくり」の現状  
～洋光台地区を中心に再生&活性化への取り組みを語る～  
講師 宮崎 郁：横浜市建築局課長補佐(企画部企画課担当係長)
- 79 7月23日(木) 飛鳥田一雄生誕100年記念特別講座  
共生の論理と戦いの論理  
～横浜・沖縄——生きる現場で学んだこと～  
講師 野本三吉(加藤彰彦)：前沖縄大学学長、元横浜市大教授  
\*特別講座として横浜開港記念会館9号会議室で開催
- 80 9月17日(木) 地域経済&地域コミュニティを考える—1  
次世代に引き継ぐ横浜の「魅力」とは何か  
～沖縄&寿の暮らしから「まちづくり」の課題を探る～  
講師 田中大樹：神奈川新聞経済部記者
- 81 10月15日(木) 地域経済&地域コミュニティを考える—2  
横浜新市庁舎建設がめざす街の活性化  
～新市庁舎のデザインコンセプトについて～  
講師 綱河 功：横浜市都市整備局都市デザイン室長  
桂 有生：横浜市都市整備局都市デザイン室都市デザイナー
- 82 11月19日(木) 地域経済&地域コミュニティを考える—3  
国際港都・横浜はどう変わるべきか  
～港湾事業90年余の経済人が語る課題と展望～  
講師 藤木幸太：藤木企業(株)代表取締役社長、横浜港運協会副会長
- 83 12月17日(木) 横浜の戦後70年記念レポート  
日吉台地下壕から見る太平洋戦争と横浜(日吉)の空襲  
～慶応キャンパス地下に眠る帝国海軍最後の砦からの証言～  
講師 茂呂秀宏：日吉台地下壕保存の会運営委員

■2016年

- 84 2月18日(木) 持続可能な都市プランニング  
～横浜の実践から学んだポイント～  
講師 土井一成：横浜市水道局長
- 85 3月17日(木) 横浜市立図書館はどうあるべきか  
～市民がつくる街の読書環境～  
講師 福富洋一郎：図書館友の会全国連絡会代表  
つづき図書館ファン倶楽部事務局長
- 86 4月21日(木) 横浜市と米軍基地  
～市内米軍施設返還の歩みとまちづくりの課題～  
講師 青木 治：横浜市政策局 基地担当理事
- 87 5月19日(木) 横浜まちづくり塾ファイナルステージ1  
横浜市中期4カ年計画とまちづくりがめざすもの  
～2025年を目標とするまちづくり戦略の現状～  
講師 室園精二：横浜市政策局 政策部長
- 88 6月16日(木) 横浜まちづくり塾ファイナルステージ2  
地域まちづくりの実践  
～変容する地域社会と建築・学校・福祉の現場から～  
講師 大塚 宏：社会福祉法人たすけあいゆい法人本部事務局長  
前横浜市建築局住宅再生担当部長  
元横浜市立戸塚高等学校長
- 89 7月21日(木) 横浜まちづくり塾ファイナルステージ3  
田村明、田村塾、そして私のまちづくり考  
～田村塾の歩みと「まちづくり」への提言～  
モデレーター 嶋田昌子：横浜シティガイド協会理事  
中津秀之：関東学院大学建築・環境学部准教授

\*肩書は講座開講日現在のものです。

●主催/問い合わせ：横浜まちづくり塾（田村塾）

事務局＝〒247-0002 横浜市栄区小山台1-12-6 E-mail：fzd03150@live.jp

編集・発行

横浜まちづくり塾（任意団体） 世話人：眞矢正弘、清水康二、小林明仁  
事務局：〒247-0002 横浜市栄区小山台1-12-6 E-mail: fzd03150@live.jp

2016. 07. 21